

“スマートシティ都留” を目指して



平成十八年の年頭にあたり、謹んで新年のお慶びを申し上げます。新しい年が市民の皆様にとって、夢と希望に満ちたすばらしい年となりますよう心から願うものであります。

本年四月から、市民の皆様と協働により策定作業を進めてまいりました、「学び、発見、実践 みんなで創るスマートシティ都留」をテーマに掲げる「第五次長期総合計画」がスタートします。

現在、わが国は、少子・高齢社会やグローバル化の進展、環境問題やIT革命、さらに、経済成長の鈍化や自立・分権型社会の到来などにより、人類史上

的ともいえる変革の時代を迎えており、また、国・地方とも膨大な債務を抱える中、人口減少社会に突入し、経済規模も次第に縮小していくことが懸念されております。

このような中、地方自治体には、独立不羈の精神を持って、行財政改革を断行しながら、住民ニーズに的確に応えた地域の振興を図り、住民福祉を向上させ、地域社会を再生することが求められております。

この「スマートシティ都留」は、本市がこれまで掲げてきた「個性輝く創造社会」「持続可能な定常社会」「互恵・共生社会」の三つの目指すべき地域社会像を統合する将来像として命名されたもので、経済活力に満ち、良質な環境が保全された、健康で快適な暮らしやすい地域社会を実現しようとするものであります。

また、本市では、これまで、地方分権時代に的確に対応した、効率的で効果的な行財政経営に努めると共に、市民と行政がそ

れぞれの責任を果たしつつ、パートナーシップによる市民協働型のまちづくりの確立に取り組んでまいりましたが、昨年は、その一つの成果として、地域における協働のまちづくりの推進母体となる「地域協働のまちづくり推進会」が、地域の盛り上がりの中、新たに四地区で設立され、市内七地区すべてに、推進会が設立されました。

今後は、平成十八年度から十年間に及ぶ本市のまちづくりの羅針盤となる本計画に基づき、環境の保全や健全な行財政を堅持しながらの成長、スマートグロース(賢い成長)を通じて、地方分権時代にふさわしい個性的で自律的な連帯感あふれる住むことに矜持と愛情の持てる地域社会の実現に向けて、市民と協働で一意専心取り組んでまいりたいと考えておりますので、市民の皆様には、さらなるご支援とご協力をお願い申し上げます。年頭のあいさつといたします。